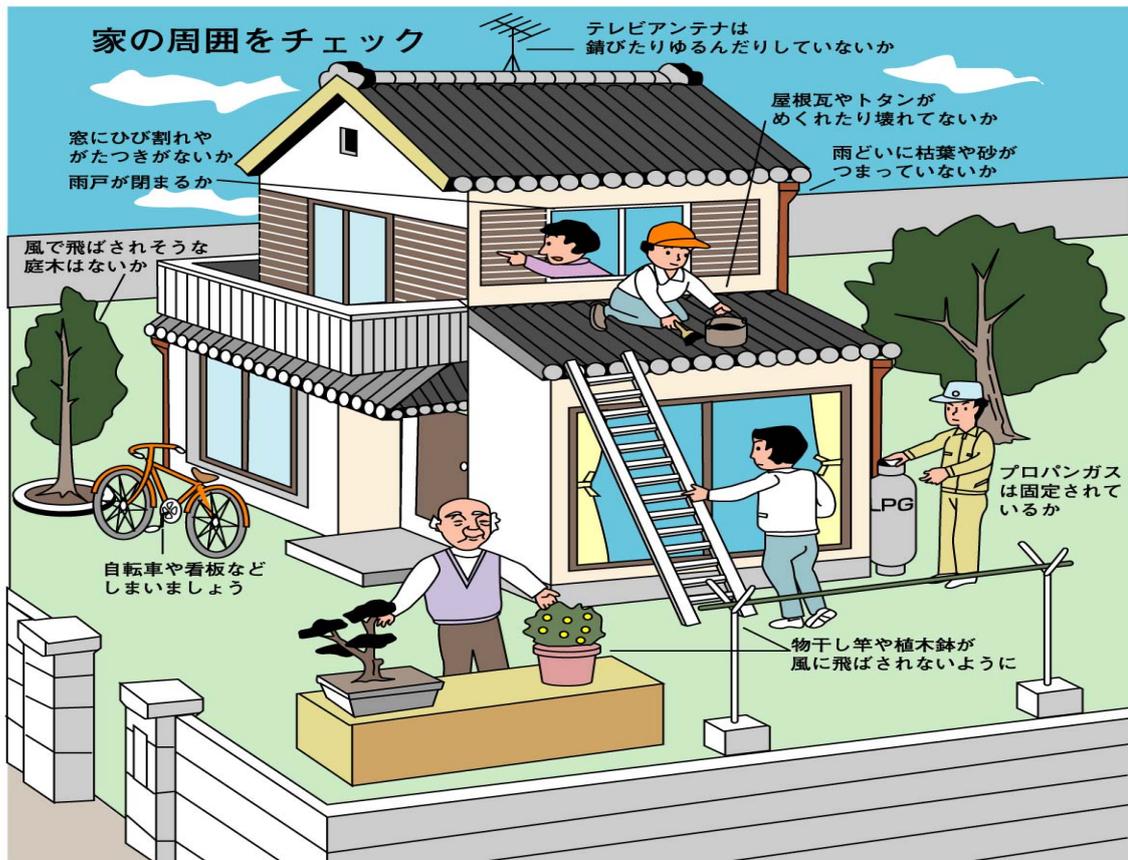


風水害編

台風や大雨、強風。あなたの家の風水害対策は万全ですか。
家の中や周囲をしっかりとチェックして見ましょう。



■ 家の内外の風水害対策

- 【屋根】** 瓦のひび・割れ・ずれ・はがれがないか。トタンのめくれ・はがれはないか。
- 【雨どい・雨戸】** 雨どいに落ち葉や土砂が詰まっているか。継ぎ目のはずれや塗装のはがれ、腐りはないか。雨戸にガタツキやゆるみはないか。
- 【外壁】** モルタルの壁に亀裂はないか。板壁に腐りや浮きはしないか。プロパンガスのボンベは固定されているか。
- 【ブロック塀】** ひび割れや破損箇所はないか。
- 【ベランダ】** 鉢植えや物干し竿など飛散の危険が高いものは室内へ。
- 【窓ガラス】** ひび割れ、窓枠のガタツキはないか。また強風による飛来物などに備えて、外側から板でふさぐなどの処置を。

【室内では】

- ・ 停電に備えて懐中電灯や携帯ラジオの準備を。
- ・ 避難に備えて貴重品などの非常持出品の準備を。
- ・ 台風情報を注意深く聞く。
- ・ むやみに外出しない。
- ・ 飲料水を確保しておく(断水などの恐れが)。
- ・ 浸水などの恐れがあるところでは、家財道具や食料品・衣類・寝具などの生活用品を高い場所へ移動。
- ・ 病人や乳幼児、障害者などを安全な場所へ。



■ 中国電力からのお知らせ

- ・電線が切れたり垂れ下がったりしている場合は、危険ですので絶対に触らず、お近くの中国電力まで連絡してください。
- ・電柱や電線から火花や異常音があれば、停電の原因と推測されますので、お近くの中国電力まで情報提供をお願いします。

中国電力 山口営業所

電話:0120-612-530

中国電力 宇部営業所(阿知須地区の方はこちらへおかけください)

電話:0120-613-270

(中国電力山口支社災害情報:台風などによる大規模かつ広範囲にわたる停電が発生した場合に、災害情報を提供いたします。)

台風・集中豪雨

風水害に備えましょう

台風や豪雨の到来は予測できるからと安易に考えてはいけません。大雨や強風は私たちに何度も大きな災害をもたらしています。油断せず日頃から十分な対策を立てておきましょう。

【台風】

日本列島には毎年多数の台風が接近または上陸し、強風と大雨によりたびたび大きな被害にあっています。台風情報に注意して被害が出ないように備えましょう。台風の大きさは「半径で」、強さは「最大風速」で表されています。

風と被害台風の大きさと階級分け

台風の大きさと強さによる階級分け

大きさの階級分け		強さの階級分け	
半径	階級	最大風速	階級
500km未満	(階級なし)	33m/s以上~44m/s未満	強い
500km以上800km未満	大型(大きい)	44m/s以上~54m/s未満	非常に強い
800km以上	超大型(非常に大きい)	54m/s以上	猛烈な

※気象庁による

風速 10m/s	かさがさせない
風速 15m/s	看板やトタン板が飛びはじめる
風速 20m/s	小枝が折れる
風速 25m/s	瓦が飛び、テレビアンテナが倒れる
風速 30m/s	雨戸がはずれ、家が倒れることもある

※国土庁による。風速は10分間の平均速度。

【集中豪雨】

集中豪雨は、短期間のうちに狭い地域に集中して降る豪雨のことで、梅雨の終わりごろによく起こります。狭い地域に限られ突発的に降るため、その予測は比較的困難。中小河川の氾濫や土砂崩れ、がけ崩れなどによる大きな被害が予想されます。がけ付近や造成地、扇状地などは気象情報に十分注意し万全の対策をとるようにしましょう。

1 時間の雨量と降り方

1 時間の雨量	予報用語	人の受けるイメージ	災害発生状況
10～20 ミリ	やや強い雨	 <p>ザーザーと降る。</p>	長く続く時は注意が必要
20～30 ミリ	強い雨	 <p>どしゃ降り。</p>	側溝や下水、小さな川があふれ、小規模のがけ崩れが始まる。
30～50 ミリ	激しい雨	 <p>バケツをひっくり返したように降る。</p>	山崩れ、がけ崩れが起きやすくなり危険地帯では避難の準備が必要。

<p>50～80 ミリ</p>	<p>非常に激しい雨</p>	 <p>滝のように降る(ゴーゴーと降り続く。)</p>	<p>都市部では地下室に雨水が流れ込む場合がある。土石流が起こりやすい。多くの災害が発生する。</p>
<p>80 ミリ以上</p>	<p>猛烈な雨</p>	 <p>息苦しくなるような、圧迫感がある。恐怖を感じる。</p>	<p>雨による大規模な災害の発生するおそれが強い。</p>